

政令番号140 フェンプロパトリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成24年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道					2.4E+1	1.6E+1		39.6
2	青森県					3.7E+2	5.2E+0		375.7
3	岩手県					2.0E+1	5.6E+0		25.8
4	宮城県					7.1E+1	9.7E+0		80.6
5	秋田県					3.0E+1	5.8E+0		35.8
6	山形県					7.6E+2	5.5E+0		765.5
7	福島県					5.0E+1	1.0E+1		60.4
8	茨城県					2.5E+2	1.7E+1		268.9
9	栃木県					1.3E+2	7.8E+0		142.7
10	群馬県					1.2E+2	1.4E+1		135.9
11	埼玉県					7.5E+1	5.4E+1		128.9
12	千葉県					4.0E+2	3.7E+1		432.4
13	東京都					1.3E+1	1.1E+2		124.3
14	神奈川県					6.1E+1	6.4E+1		125.6
15	新潟県					5.0E+1	1.3E+1		63.4
16	富山県					5.0E+2	6.1E+0		506.9
17	石川県					7.0E+2	7.0E+0		706.3
18	福井県					6.3E+1	4.8E+0		67.8
19	山梨県					3.6E+1	5.3E+0		41.7
20	長野県						1.2E+1		11.9
21	岐阜県					4.0E-2	1.4E+1		13.9
22	静岡県					1.6E+2	2.4E+1		184.2
23	愛知県					2.5E+2	5.7E+1		304.0
24	三重県					1.9E+2	1.3E+1		203.2
25	滋賀県					1.8E+0	8.5E+0		10.3
26	京都府					1.1E+1	2.2E+1		32.3
27	大阪府					4.1E+1	8.2E+1		123.1
28	兵庫県					4.1E+0	4.6E+1		49.9
29	奈良県					1.2E+1	1.1E+1		22.7
30	和歌山県					2.3E+3	7.4E+0		2,307.4
31	鳥取県						3.8E+0		3.8
32	島根県					2.0E-2	4.4E+0		4.4
33	岡山県					7.1E+1	1.5E+1		85.9
34	広島県					8.8E+1	2.4E+1		111.3
35	山口県					1.0E-2	1.1E+1		11.4
36	徳島県					4.0E+1	6.0E+0		46.1
37	香川県					6.0E-2	7.9E+0		8.0
38	愛媛県					3.6E+2	1.2E+1		370.6
39	高知県					2.0E+1	6.2E+0		26.2
40	福岡県					9.0E+1	4.2E+1		132.5
41	佐賀県					9.0E+1	6.5E+0		96.5
42	長崎県					5.0E+1	1.0E+1		60.0
43	熊本県					3.9E+2	1.5E+1		400.1
44	大分県					5.5E+1	9.9E+0		64.9
45	宮崎県					4.0E+1	1.0E+1		50.1
46	鹿児島県					7.6E+1	1.5E+1		90.9
47	沖縄県					2.0E+1	1.6E+1		36.4
	全国					8.1E+3	9.1E+2		8,990.1